

架けはし

～堅い石屋のやんわり話～



石元石材工業株式会社

神戸市兵庫区菊水町9-17-6

0120-82-1410

URL <http://www.ishimotosekizai.co.jp>

e-mail info@ishimotosekizai.co.jp



卒業のシーズンから新入学のシーズンとなり、街の彩りも華やかな季節となってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

この時期になってまいりますと墓地でもウグイスの鳴き声も良く聞く事が出来ますが、たまに御寺院様のお経に張り合うように鳴き声を披露する美声ウグイスも現れたり致します。少しの間ですがふんわりとした暖かいひとときを感じられる瞬間ですね。

さて、今回のかかわら版VOL16ですが、ここ数年申込者が増えています鶴越墓園の合葬墓について実際に今、お祀りをされているお墓の撤去と合わせて申込みをする場合について詳しくお話しをさせていただきます。

令和4年度神戸市営墓地の受付について

受付開始日 **令和4年4月14日(木)～5月13日(金)**

受付方法 **申請用紙を郵送か委任申し込み**

今年の新規募集は **ぢんちょうげ地区 2.25㎡ 約30ヶ所のみ**

その他再貸付墓地も限定して募集されます。詳しくはお問い合わせ下さい。

募集予定の再貸付区画は

鶴越墓園 舞子墓園 西神墓園 追谷墓園

の4墓園の予定です。



ぢんちょうげ地区

今年の合葬墓の募集は昨年より早く**6月初旬**になるようです。申込みをお考えの方は御連絡下さい。合葬墓の申込みについて詳しくは裏面をご覧ください。



合葬墓と撤去工事について

お墓終いの際にお骨の改葬先について御相談を頂く事が多いのですが、当社では、まず公的な所で神戸市鶴越墓園に出来ました合葬施設(合葬墓)をお勧めさせて頂いておりますので、今回はその合葬墓の申込みからお墓の撤去、合葬墓への納骨等につきましてお話しをさせて頂きます。まず申込みから納骨までの全体の流れを御紹介致しますと下記の図のようになりますが撤去工事の御依頼を頂きましたら下記の手続きは全て代行致しますのでご安心下さい。



まず申込みから納骨までの全体の流れを御紹介致しますと下記の図のようになりますが撤去工事の御依頼を頂きましたら下記の手続きは全て代行致しますのでご安心下さい。

①合葬墓の抽選申込み

昨年の受付は9月でしたが今年は早くなるようです。墓地の名義人なら神戸市民以外でも申込み可能です。(申請書の郵送かインターネットにて申込み)

②抽 選 ～ 当 選

昨年までは**申込者全員が当選**しております。
昨年申込み者 約2500名

③申 請 書 類 の 作 成

申請書の他、印鑑登録証明書や住民票が必要です。

④墓 地 返 還 書 類 の 作 成

申請書と同時に返還関係の書類も提出致します。また登録されているお骨の改葬申請も合わせて行いますが**登録されていないお骨があれば埋蔵の登録から手続きをする必要があります。**

⑤使 用 料 の 払 い 込 み

通常、埋蔵をするお骨1体につき50,000円ですが市営墓地を返還して改葬する場合は半額の1体25,000円です。

⑥合 葬 墓 使 用 許 可

⑦閉 眼 供 養 式 抜 魂 式

各宗旨宗派に合わせてお参りをさせて頂きます。最後の墓参ですので皆様でご参列下さい。

⑧お 骨 の 取 り 出 し

壺のまま納められているお骨か散骨されているのか。また土中に埋められているお骨が無いかなど事前に確認が必要です。

⑨合 葬 墓 へ 納 骨

合葬墓への納骨は日時の予約が必要です。閉眼供養式当日に納骨希望の場合は事前に予約をして下さい。

⑩お 墓 の 解 体 工 事

⑪撤 去 石 材 の 小 割 作 業

お墓の解体工事は立会い不要です。当社にて責任を持って作業をさせて頂きます。また解体工事の時にお骨を取り出し当社で合葬墓へ納骨もさせて頂けますのでご安心下さい。

⑫処 分 地 へ 搬 入



⑩ お墓の解体工事について

閉眼供養式（抜魂式）の後、撤去工事に取り掛かります。

まず上から順番にお墓や霊標板等を解体し、納骨所部分が見えたらお骨が無いか堀下げて確認を致します。もしここでお骨が出てまいりましたら丁寧に取り出します(古いお墓からはご依頼主様も知らないご先祖様のお骨が出る事が良くございます)。

れた事を確認して納骨所を解体致します。コンクリートの納骨所よりも簡単には割れないので解

地形舞台の解体へ進みます。小さな石材はそのまま運び出し、大きな物はその場で小割をして運び出します。そして舞台

ん。市営墓地では大抵、このコンクリ

者によってはこの基

部分が露出し、下地の石が入られていない事があり、そのままでは崩れてくる事がありますので、その場合はこちらでセメントにて塗り上げ補強

を施します。最後に周辺の墓所の補強が終われば周りを再度確認し、問題が無ければ現場工事は完了となりますので、完成写真を撮影し完成届け書を提出して解体作業は終了です。



そしてお骨が取り除か
クリート製の納骨所は
体も大変です。その後、



の撤去が終わりましたら終了！！とはなりませ

地面の下にコンクリート基礎が打ち据えてあり

ート基礎も取り除かないと駄目なんです。業

礎を取り除かずに完了し、後日もめる事も多

いとか…。そして基礎コンクリートを綺麗に取り除いた後、新しい真砂土

を敷きならします。またこの時に良くありますのが隣接墓所の補強作業で

す。返還墓所が無くなった事でお隣の見えなかった

部分

撤去した基礎コンクリート

の撤去が終わりましたら終了！！とはなりませ

地面の下にコンクリート基礎が打ち据えてあり

ート基礎も取り除かないと駄目なんです。業

礎を取り除かずに完了し、後日もめる事も多

いとか…。そして基礎コンクリートを綺麗に取り除いた後、新しい真砂土

を敷きならします。またこの時に良くありますのが隣接墓所の補強作業で

す。返還墓所が無くなった事でお隣の見えなかった

部分

いとか…。そして基礎コンクリートを綺麗に取り除いた後、新しい真砂土

を敷きならします。またこの時に良くありますのが隣接墓所の補強作業で

す。返還墓所が無くなった事でお隣の見えなかった

部分

部分

部分



⑪ 小割作業～処分地へ

ここからはあまり知られていない部分だと思いますが、墓地から解体して持ち帰られました石碑や舞台等は、処分地に合わせて分別致します。大きく分けると石材は、石碑等に使われている御影石と御影石以外の二種類に。そしてコンクリートガラと土、最後に植木などの燃やす事が出来る物の五種類に仕分けを致します。なぜ石を分けるのかと不思議に思いますよね！実は



御影石(花崗岩)はとても硬度が高く、通常の粉砕機では故障を起こす可能性が高いので御影石はあらかじめ小さく小割をしてから、専用の機械がある処分地へ搬入致します。最近は特に分別に関して厳しくなって来ておりますので特に注意が必要です。大きな石を小さく割る時には『セリ矢』という道具を使います。この道具に合わせた下穴を数カ所開けて『セリ矢』を差し込み、矢の頭



いずれ石は穴
規定のサイズ



を順番に叩き込みます。すると『セリ』が徐々に広がり、の列に沿って割れます。そしてこの方法を数回繰り返し、以下に小さくしてから処分地に運ぶ事が出来ます。処分をするのにも、もの凄く手間が掛かる作業ですが、皆様が大切に祀ってこられましたお墓ですので最後まで気を抜かず丁寧に扱わせて頂いておりますのでご安心下さい。

⑨合葬墓へ納骨について

最後にお骨をお墓の解体時に取り出した場合は当社にて合葬墓へ納骨させて頂きます。納骨と申しまして受付に持ち込んで預けるのみとなりますが事前予約の上、お届けさせて頂いております。納骨の予約時間に現地へ来て頂ければ立会いは可能ですので御相談下さいませ。



以上のような流れでお墓の撤去工事から合葬墓への納骨となります。もしお墓終いをご検討の方が居られましたらお気軽にお問い合わせ下さい。申請手続きからお手伝いさせて頂きます。



本社事務
松山 瑞希

が、まだまだ不慣れで未熟者ですが、皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。



仕事の方でも入社して5ヶ月が経つのですが、料理をアレンジする事もそうですが、

「お家カフェ」が趣味になりました。最近ではバラの花をイメージした桃のホールケーキやゼリーの中を泳ぐ金魚をサクラランボで作ってみました。料理をアレンジする事もそうですが、



十月に入社しました、事務の松山と申します。お客様に満足して頂けるような対応が出来ますよう、日々努力して参りたいと思っております。私は、コロナ禍の前まではカフェ巡りをするのが好きでしたが、今はステイホームという事もあり

皆様、よろしくお願い致します